



## パワポ画像を自動更新するRPAツールを発売 自動スクリーンショットアプリの新機能で生産性向上

～ グラフや数値の変化をリアルタイムで上書き可能 ～

ホワイトカラーの生産性を向上させるソフトウェアの開発・販売を行うアクチュアライズ株式会社(所在地：大阪市北区、代表取締役：三島 浩一)は、PowerPoint(R)に貼り付けた画像を自動的に最新の情報に上書きする「Webclipse パワーポイントプラグイン(オプション)」を発売します。

URL：<https://www.webclipse.com/lp3/>

PowerPoint(R)に貼り付けた画像内のグラフや数値に変化があった場合、最新の情報に変更するには手作業が必要ですが、物流やファイナンスなど分単位で変化する情報を常に最新に保つことは現実的ではありません。

「Webclipse パワーポイントプラグイン」をインストールしたWindows/パソコンでPowerPoint(R)のスライドショーを実行すれば、画面が切り替わるタイミングで最新の画像に上書き更新されるので、手間をかけずに常に最新の情報でプレゼンテーションをすることが可能になります。

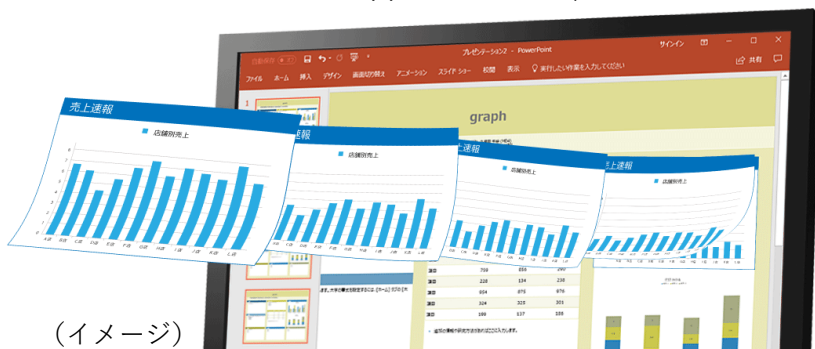
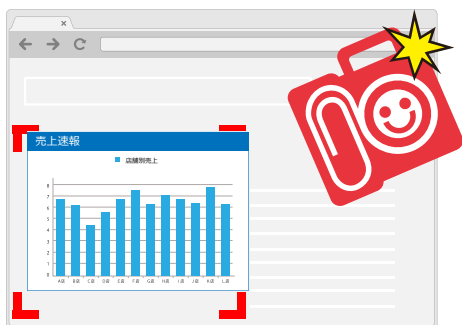
スライドショーを繰り返す設定にしておけばESCキーが押されるまで自動でスライドショーが続き、スライドが切り替わるたびに中の画像が最新の情報に更新されます。この仕組みを使えば、PowerPointのみでデジタルサイネージのコンテンツを表示することや、監視カメラ画像を切り替えて表示することも可能になります。

### ■「Webclipse（ウェブクリップ）」について

WebclipseはWeb画面の情報を一定間隔で自動的にスクリーンショットを撮って画像化し、クラウドに自動でアップロードするアプリケーションです。Webの情報が刻一刻と変化しても、それを最短1分ごとに更新する際、同名上書きで保存するので、ファイル名は変わらず常に最新の状態になります。この技術は2012年に特許を取得しています。インターネットからアクセスできない社内ネットワークに存在する情報も画像化することによって、安全にスマートデバイスの専用アプリで見ることができ、ホームページへの掲載やデジタルサイネージなど様々な媒体に掲載することもできます。

今回のパワーポイントプラグインのリリースにより、表示できる媒体にPowerPoint(R)が加わり、より活用シーンが増えました。

※ PowerPoint(R)は米国Microsoft Corporationの登録商標です。



(イメージ)

【発売日】2018年3月1日

【価格】月額32,000円(税別)～

【このプレスリリースに関するお問い合わせ】

担当：三島浩一

所在地：大阪市北区天神橋19-16 前川ビル

 webclipse

メール：[pr@actuarise.com](mailto:pr@actuarise.com)

電話：06-6585-0310